

ローマン通信

2022年6月1日発行
第53号
発行元：ローマンうえだ
責任者：六川 真理子


TEL 0268-26-8871
FAX 0268-26-0875

施設理念

ご利用される方々の思いや日々の生活を大切にしたい支援を行うとともに、地域の皆様との交流を通して、いつまでも安心して暮らせる施設づくりに努めます。

〒386-0004 長野県上田市殿城250番地1

社会福祉法人ジェイエー長野会 特別養護老人ホーム ローマンうえだ

E-mailAddress rooman-u@ued.janis.or.jp

社会福祉法人ジェイエー長野会

http://www.ja-naganokai.or.jp

向暑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃よりローマンうえだの運営にご理解ご協力をいただきありがとうございます。ローマンうえだは、今年開設20年目を迎えます。地域の皆様をはじめ行政、JA信州うえだ、鹿教湯病院等の皆様のご指導ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。一昨年より続くコロナ禍により、日常生活の自粛を余儀なくされ、当施設でも感染対策のため面会制限や行事の中止・縮小という状態が続いております。残念ながら今年に入りオミクロン株の流行により、職員や職員の家族等に陽性者が発生しご利用者、ご家族様にはご心配、ご迷惑をおかけしております。幸い、施設内でクラスターが発生するという事態には至っておりませんが、今後も感染対策をより一層徹底し、安心して過ごしていただける施設づくりに努めていきたいと思います。施設生活においても行動制限等ありますが、ご利用者一人一人の思いを大切に「いいひととき」「いい時間」「いい1日」が過ごせるよう職員一同取り組んでいきます。今年度もよろしくお願いたします。

新年度にあたり

施設長 六川 真理子



日常のほんのひとこま



ワンちゃんの訪問

それぞれのペースで

良い天気誘われて

テレビ電話での面会

プランターへの花植え

職員の琴の演奏で誕生会

一緒に時間を大切に

新入職員紹介



宜しくお願いします◎

介護職員 大久保莉乃

長野大学社会福祉学部を卒業し、入職いたしました。未熟ではありますが、利用者様に寄り添った支援ができるよう、日々精進してまいります。よろしくお願いたします。

介護職員 中澤 隼

佐久大学信州短期大学部を卒業し、入職いたしました。未熟で不慣れな部分はたくさんありますが、チームの一員となれるように精一杯頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

介護職員 小林 里美
(中途採用)

5月から入職致しました。利用者様の思いに寄り添った、あたたかい支援ができるよう精一杯頑張りますので、宜しくお願い致します。

介護職員 荒井太地

初めまして、この度4月から入職しました。先輩職員の方から日々勉強させてもらい、利用者様のペースに合わせた支援が出来るよう頑張ります。まだまだ至らない所ばかりですが宜しくお願い致します。

看護職員 田嶋美沙子

病院などでの勤務を経て、前職は保育園勤務をしていました。医療・介護の現場から離れていた期間がありますが、初心に戻り学び、皆様から信頼される看護師となれるよう努めていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

新人研修の様子



認知症について

コンプライアンスについて



移乗、移動等の基礎について

ご意見・苦情・相談窓口

ローマンうえだ相談窓口

生活相談員 小俣・小山
解決責任者 施設長 六川真理子
電話番号 0268-26-8871
受付時間 8時半から17時半

施設外苦情相談窓口

相談窓口 長野県国民健康保険団体連合会介護保険苦情処理係
電話番号 026-238-1580
相談窓口 長野県「福祉サービスホットライン」
電話番号 0120-294-487
相談窓口 住居を有する市町村役場の介護保険課
※一階エレベーター前に意見箱を設置しております。
ご利用下さい。

ローマンうえだでは、ジェイエー長野会新人研修と併せ、独自の研修も実施しています。又、研修と並行して、現場での実地研修(OJT)も実施し、一日も早く現場に慣れてもらうよう努めています。



ローマンうえだは、地域にある棚田のオーナーとなっており、毎年新入職員と共に田植えや稲刈りに参加しています。今年度も、地域の方々の指導をいただきながら、気持ちの良い汗を流してきました。

地域の皆様と一緒に

**ふれあいサロン
hinataboccoとよさと
喫茶・昼食・イベント・お助け福祉車両**

ひだまり号

ひだまり号のご紹介

- ・車が玄関まで行き、目的地まで送ります。(近隣地区内・往復可)
- ・基本は予約制
- ・無料送迎ですが、運行継続の為に任意の協力金(1乗車200円程度)をお願いします。
- ・利用は豊殿地区の方限定です。

免許を返納した夫が、特養(ローマン)に入居された奥様の面会にひだまり号を利用し、最期に会うことができませんでした。ひだまり号は、地域にとっての強い味方になっています。

利用者アンケート結果より以下のようなご意見をいただきました

- ・コロナ禍だが楽しみのある行事を行って欲しい
- ・ベッドまで行きお話がしたい
- ・定期的に日常生活の様子を教えてください
- ・外出がしたいと思います
- ・お天気を見計らい外への散歩
- ・施設内で、少しでも生活に変化、楽しみを感じられるような事をしたい
- ・会話にならなくても、笑顔で目を見て話しかけて欲しい
- ・撮った写真を部屋のアルバムに入れなくて、請求書と一緒に送って欲しい
- ・本人の様子等を定期的にお便りをいただければ幸いです

貴重なご意見や励ましの言葉をいただきありがとうございました。利用者様の笑顔が少しでも増えるよう、職員一同努力していきます。尚、写真につきましては、請求書と一緒に送付をさせていただきます。

福祉推進委員花植えボランティアの皆様



ローマンうえだ玄関のプランターと入口の花壇に毎年花を植えて下さり、年4回その後の管理もして下さいます

マレットゴルフへ参加しました



令和4年5月「ローマン橋マレットゴルフ場」で行われた大会に参加しました。晴天の中、地元クラブの方にご指導をいただきながら、楽しいひと時を過ごすことができました。今後、コロナ収束後は、以前のように、ボランティアの皆様と「マレットゴルフ」が出来ることを全員で祈念しました。

「認知症ケア取組報告会」が行われ、日頃の支援について意見交換がされました



発表は対面形式で、2つの会場を使い密を避けながら行われました

報告会に参加して
A棟 唐澤 美江

令和三年度認知症ケア取組報告会に参加しました。
認知症ケアでは、「先入観を持たずに利用者」と多くの関わりを持つことが大切で、「この人はこうなんだ」「手が出にくくて怖い」と、介護者の判断で関わってしまうと、その人の望む生活から遠ざかってしまいます。その為、まずはその人のことを知ることから始め、その人の望んでいることは何か、全員で探り、考え、いくことが大切であると再認識しました。
今回、初めての参加でしたが、たくさんのお話を学ばせて頂きました。ありがとうございました。

認知症ケア報告会の取組
A棟 廣川智加

今回私は特養での認知症ケア取組事例を発表させていただきました。これまで認知症の人について、どのように関われば良いか、悩むことが多くありました。そんな折、今年度開催された法人主催の認知症研修会に参加しました。認知症研修会に参加した日、日々の関わりを通して、本人の姿や、ありのままの言葉を記録していきます。その事実情報に基づきながら、本人はどんな思いでいるか、本人にとりどのような支援が必要かをチームで探っていきまします。するとケアが難しく思われた人に笑顔が戻り、前向きな言葉が多く聴かれるようになりまし。

ローマンうえだ「面会」の実施 【県内のレベル状況を鑑み対面による「面会」を実施します。】

面会を行ったご家族からの声

【ご家族の皆様】

- ・コロナ禍での入居になり、面会制限の中で様子も分からずになりましたが、元気な姿が見れて良かったです。ホッとしました。
- ・入居して、から初めての面会で、元気そうな顔を見ることが出来て安心しました。
- ・徐々に面会制限も緩和され、やっと面会が叶った。顔を合わせたり、会話ができるという事はやっぱりいいですね。
- ・体調を崩すまで、地域の活動に参加してました。その頃の話をすると、表情も柔らかくなり、嬉しそうにしていました。

【利用者の皆様】

- ・面会後は手を握り帰宅されました。(別れを惜しんで)
- ・「よく来たね」と笑顔で嬉しそうなお話をされていたり、「心配してたよ」と家族を気遣う言葉が聞かれました。
- ・家族の姿がみえるとお手挙げて喜ばれていました。

※今後も、感染状況を勘案しながら面会を行ってまいります。

上田市立第五中学校 福祉委員会から贈呈【お礼】



贈呈いただいた「非接触式体表温度計付き自動消毒器」は、特養入口に設置させていただきました。有効に大切に使用させていただきます。



ナースコールの配線工事が始まりました



9月からは2階の空調工事も始まる予定です。



プランターと花壇に
綺麗な花が咲いています